

# 計算のじゅんじょ⑤（しあげ）

小4／計算の きまりを つかう 12もん

なまえ \_\_\_\_\_

ひづけ \_\_\_\_\_

## 計算の きまり

- ①  $\times \cdot \div$  は、 $+$   $\cdot$   $-$  より 先に 計算する
  - ② ( ) が あれば、( ) の 中を いちばん 先に
  - ③ 同じ なかまは、左から じゅんに 計算する
  - ④ ( ) の 中でも、 $\times \cdot \div$  は  $+$   $\cdot$   $-$  より 先
  - ⑤ はなれた  $\times \cdot \div$  が 2つ あれば、いっしょに 1回で 計算してよい
- 下線の れい  $30 - \underline{6 \times 3}$

どこから 計算するか 考えて、先に 計算する ところに 下線を ひき、とちゅうの 式を 書こう。

①  $59 - 27 + 33 - 11$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

②  $58 - 2 \times 8 + 18$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

③  $94 - 31 - 34 + 24$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

④  $54 - 60 \div 5 - 24$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑤  $75 - (4 + 9) \times 5$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑥  $(29 - 7) \times 6 + 15 \div 5$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑦  $92 - 5 \times (11 - 4)$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑧  $(26 - 3 \times 6) \times 4$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑨  $57 - 31 + 8 \times 3$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑩  $58 - 26 + 36 - 29$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑪  $(57 - 5 \times 8) \times 2$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑫  $60 + (41 - 5) \div 3$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

かかった 時間 ( ) 分 まちがい ( ) こ 下線を ひいた？ ☐



# 計算のじゅんじょ⑤（しあげ）れんしゅう②

小4／計算の きまりをつかう 12もん

なまえ \_\_\_\_\_

ひづけ \_\_\_\_\_

## 計算の きまり

- ①  $\times \cdot \div$  は、 $+$   $\cdot$   $-$  より 先に 計算する
- ② ( ) があれば、( ) の 中を いちばん 先に
- ③ 同じ なかまは、左から じゅんに 計算する
- ④ ( ) の 中でも、 $\times \cdot \div$  は  $+$   $\cdot$   $-$  より 先
- ⑤ はなれた  $\times \cdot \div$  が 2つ あれば、いっしょに 1回で 計算してよい

下線の れい  $30 - \underline{6 \times 3}$

どこから 計算するか 考えて、先に 計算する ところに 下線を ひき、とちゅうの 式を 書こう。

①  $(36 - 4 \times 2) \times 5$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑦  $95 - 5 \times 6 + 26$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

②  $81 - 14 - 23 + 13$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑧  $73 - (6 + 3) \times 2$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

③  $47 - (4 + 2) \times 3$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑨  $34 + 35 - 11 - 22$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

④  $96 - 11 + 5 \times 6$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑩  $(52 - 8 \times 5) \times 2$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑤  $(46 - 14) \div 2 + 4 \times 8$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑪  $91 - 8 \times (6 - 2)$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑥  $45 + 11 - 25 - 12$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑫  $35 - 17 + 7 \times 3$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

かかった 時間 ( ) 分 まちがい ( ) こ 下線を ひいた? ☐



# 計算のじゅんじょ⑤（しあげ）れんしゅう③

小4／計算の きまりをつかう 12もん

なまえ \_\_\_\_\_

ひづけ \_\_\_\_\_

## 計算の きまり

- ①  $\times \cdot \div$  は、 $+$   $\cdot$   $-$  より 先に 計算する 下線の れい  $30 - \underline{6 \times 3}$
- ② ( ) が あれば、( ) の 中を いちばん 先に
- ③ 同じ なかまは、左から じゅんに 計算する
- ④ ( ) の 中でも、 $\times \cdot \div$  は  $+$   $\cdot$   $-$  より 先
- ⑤ はなれた  $\times \cdot \div$  が 2つ あれば、いっしょに 1回で 計算してよい

どこから 計算するか 考えて、先に 計算する ところに 下線を ひき、とちゅうの 式を 書こう。

①  $(3 + 9) \times 8 - 7 \times 2$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑦  $70 - 12 + 4 \times 8$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

②  $67 - 28 + 14 - 13$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑧  $48 - 5 \times (10 - 7)$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

③  $37 - 33 + 3 \times 7$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑨  $(24 - 17) \times 9 - 18 \div 6$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

④  $90 - 5 \times (11 - 8)$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑩  $80 - 40 - 39 + 35$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑤  $98 - 38 + 28 - 30$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑪  $3 \times (11 + 2 \times 9)$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑥  $87 - 5 \times (20 - 4)$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑫  $37 - 2 \times 7 + 33$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

かかった 時間 ( ) 分 まちがい ( ) こ 下線を ひいた? ☐



# 計算のじゅんじょ⑤（しあげ）れんしゅう④

小4／計算の きまりをつかう 12もん

なまえ \_\_\_\_\_

ひづけ \_\_\_\_\_

## 計算の きまり

- ①  $\times \cdot \div$  は、 $+$   $\cdot$   $-$  より 先に 計算する 下線の れい  $30 - \underline{6} \times 3$
- ② ( ) が あれば、( ) の 中を いちばん 先に
- ③ 同じ なかまは、左から じゅんに 計算する
- ④ ( ) の 中でも、 $\times \cdot \div$  は  $+$   $\cdot$   $-$  より 先
- ⑤ はなれた  $\times \cdot \div$  が 2つ あれば、いっしょに 1回で 計算してよい

どこから 計算するか 考えて、先に 計算する ところに 下線を ひき、とちゅうの 式を 書こう。

①  $(11 + 7) \times 3 - 4 \times 5$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑦  $46 - 37 + 7 \times 2$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

②  $72 - 3 \times 2 + 38$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑧  $98 - 9 \times (12 - 2)$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

③  $(33 - 3 \times 5) \times 2$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑨  $90 - 17 - 40 + 20$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

④  $99 - 30 + 29 - 20$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑩  $99 - (7 + 5) \times 2$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑤  $87 - 6 \times 8 + 38$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑪  $(49 - 14) \div 5 + 9 \times 6$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑥  $47 - 2 \times (12 - 7)$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑫  $62 - 13 - 35 + 31$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

かかった 時間 ( ) 分 まちがい ( ) こ 下線を ひいた？ ☐



# 計算のじゅんじょ⑤（しあげ）れんしゅう⑤

小4／計算の きまりを つかう 12もん

なまえ \_\_\_\_\_

ひづけ \_\_\_\_\_

## 計算の きまり

- ①  $\times \cdot \div$  は、 $+$   $\cdot$   $-$  より 先に 計算する
- ② ( ) があれば、( ) の 中を いちばん 先に
- ③ 同じ なかまは、左から じゅんに 計算する
- ④ ( ) の 中でも、 $\times \cdot \div$  は  $+$   $\cdot$   $-$  より 先
- ⑤ はなれた  $\times \cdot \div$  が 2つ あれば、いっしょに 1回で 計算してよい

下線の れい  $30 - \underline{6 \times 3}$

どこから 計算するか 考えて、先に 計算する ところに 下線を ひき、とちゅうの 式を 書こう。

①  $84 - 2 \times (15 - 6)$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑦  $(31 - 3 \times 7) \times 4$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

②  $81 - 12 + 6 \times 3$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑧  $49 - 31 - 11 + 16$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

③  $43 + 32 - 17 - 31$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑨  $42 - 7 \times 3 + 25$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

④  $5 \times (13 + 2 \times 3)$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑩  $49 - 35 + 17 - 22$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑤  $73 - 2 \times 5 + 30$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑪  $79 - 2 \times (18 - 5)$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑥  $25 + (60 - 18) \div 3$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

⑫  $(33 - 5 \times 6) \times 8$

= \_\_\_\_\_  
= \_\_\_\_\_ =

かかった 時間 ( ) 分 まちがい ( ) こ 下線を ひいた? ☐

